

島田商業高校部活動ガイドライン（定時制の課程）

1 教育目標と目標具現化の柱

教育目標	校訓「自主友愛」のもと、人間性豊かな生徒の育成と商業に関する専門的知識・技術を総合的に修得させ、経済社会で活躍できる人材を育成するとともに地域から信頼される学校を目指す。
目標具現化の柱	○安心安全な学校作り ○規範意識を高め、公共心を育む生徒指導

2 令和4年度設置部活動

運動部	文化部
なし	美術 情報処理

3 休養日・活動時間と成果目標

区分	目標
休養日・活動時間	○週2日以上以上の休養日を取るよう心掛ける。 ○授業日の活動は、授業開始前は午後4時以降の開始及び午後5時前終了、放課後は授業終了後開始及び午後9時30分前の終了に努める。 ○週休日及び長期休業中の活動時間は長くとも2時間程度とする。ただし、大会予定や練習内容により弾力的に運用する。
成果目標	○合同文化祭等への出品

4 活動計画表の作成と公表

区分	作成者・作成時期と公表方法
年間活動計画	年度当初に顧問が作成し、校長に提出するとともにホームページに掲載し、生徒や保護者へ確実に示すこととする。
月間活動計画	月末までに翌月分を顧問が作成し、校長に提出するとともに生徒に配布する。

5 外部指導者の配置

事業名	配置部活動	指導時間数
なし	なし	なし

6 指導者研修

区分	実施時期	研修内容
部活動顧問	6月下旬（不祥事根絶研修） 1月下旬（救急法講習会）	部活動指導における生徒との関わり 救急法、AED利用法研修